

■ 社会人特別選考 出題意図（科目別アドバイス） ■

文学部 日本文学科（公開準備中）

文学部 哲学科（公開準備中）

神道文化学部 神道文化学科

【Ⅰ期】

「小論文試験」

課題文は、神道学者である著者が、「神道的生き方」とはということかについて、三つの観点に基づきつつ論じた文章である。これに対して回答者は、まずその内容を四百字程度で要約した上で、それを踏まえて自らの意見を六百字程度で述べることが求められる。その際、(1) 三つの観点それぞれにおいて述べられていることを的確に理解して著者の主張を要約できているか〔読解力〕、(2) 自分の意見を述べる際に、単なる主張だけでなく、そう考える理由についても十分に説明できているか〔論理性〕、(3) 自らの体験や、今後の学びについての展望と関わらせて述べられているか〔主体性・学習意欲〕、が問われる。

【Ⅱ期】

「小論文試験」

他者の考えを文章からの的確に理解し、自らの考えを根拠に基づいて論理的にまとめ、適切なことばを用いて正確に伝える能力を有しているかを問う。主に、思考力・表現力を問う。神道宗教特別選考では、神社に関する小論文を出題し、要約と小論文に関係する事項について自らの考えを述べさせた。前者では他者の考えを的確に理解する能力を有しているかを問い、後者では神道に関する自らの考えを論理的かつ簡潔にまとめ、ことばで正確に表現できる能力を有しているかを問うた。